

Microsoft 365 向けメール誤送信対策サービス「365 Alert」 × SharePoint 対応など新バージョンをリリース



エアー、「365 Alert」新バージョンをリリース
リンク共有のSharePoint対応など誤送信対策機能を強化

ITソリューションベンダーの株式会社エアー（所在地：大阪府吹田市 代表取締役社長 森 剛、以下、エアー）は、エアーが開発・提供するクラウド型メール誤送信対策サービス「365 Alert」の新バージョンをリリースしました。SharePoint をリンク共有の保存先として利用できるようになったほか、送信を一定時間保留できる遅延送信機能など、複数の新機能を追加しました。

■ 変化するファイル共有環境と高まる誤送信リスク

近年、企業のファイル共有は従来のメール添付中心の運用から、脱 PPAP の流れも後押しされクラウドストレージを活用した「リンク共有」中心の運用へと急速に移行しています。特に Microsoft 365 の普及により、多くの企業が SharePoint を組織の基盤ストレージとして活用するようになり、ファイル管理の一元化・アクセス制御の強化が重要になっています。一方で、「メール」は依然として社外との主要なコミュニケーション手段であり、誤送信に起因する情報漏えい事故は減少していません。こうした状況を受け、「365 Alert」の新バージョンでは Microsoft 社製品との連携をさらに強化し、誤送信対策として長年安定した評価をいただいている遅延送信機能など、より安全で効率的なメール運用を支援する機能を追加しました。

■ 新バージョンで追加された主な機能

1. リンク共有の SharePoint 対応

添付ファイルのリンク共有先として SharePoint に対応しました。これにより、管理者が指定したファイル共有方法へ統一でき、ユーザーが任意の共有方法を選択できないように制御することが可能です。また、SharePoint のアクセス権がそのまま適用されるため、安全でガバナンスの効いたファイル共有環境を維持できるようになります。

2. メールの遅延送信機能

メール送信時に、一定時間メールを待機する遅延送信機能を追加しました。数分間の見直し時間が生まれることで、送信直後に気づきやすい誤記や宛先ミスに対応でき、“うっかり誤送信”を防止するチェックポイントとなり、組織として一貫した誤送信対策ルールを徹底できます。さらにポップアップ表示機能と併用することで、送信ボタンを押した直後の“うっかり”と、送信後に生じる“不安”の両方に対し、二段階で対策を講じることが可能です。

3. 会議招集メールの誤送信対策

Outlook の予定表イベントから会議招集メールを送信する際にも、送信 Alert 画面を表示できるようになりました。参加者の誤追加や、意図しない情報を含んだ招集メールの送付を未然に防止できます。特に多人数への一斉配信となる会議招集メールもダブルチェックを行うことができます。

その他にも、送信 Alert 画面での社名表示や、宛先の一括チェックなど、確認作業を負担にしないまま安全性を高める機能を追加しています。これらの新機能は、365 Alert の Outlook Add-in プランにてご利用いただけます。エアーは今後も、お客様の情報資産を守るための機能強化と、安心してご利用いただけるメール環境の実現に努めてまいります。

■ 「365 Alert」の機能

「365 Alert」は Microsoft 365 利用者向けのクラウド型メール誤送信対策サービスです。新しい Outlook や Outlook on the web、スマホなど PC 以外のモバイル端末にも対応しており、送信時の確認は Microsoft Teams から行うことができるため、働く場所を問わず利用できます。主な機能には、送信保留・ポップアップ表示・BCC 一括変換・上司 CC・第三者承認・Box と連携した添付ファイルのリンク共有・ZIP 暗号化などがあり、利用するデバイスや機能によってプランを選択できる柔軟な構成となっています。企業の情報漏えい対策、誤送信防止、そしてサイバー攻撃への備えとして、導入効果が期待できるソリューションです。

「365 Alert」の詳細は、下記Webサイトをご参照ください。

365 Alertサービス紹介ページ：<https://air.co.jp/3al/>

[エアーについて]

株式会社エアーは、「いつの時代も、"いま、最も必要なソリューション"を提供する」ことをモットーに、メールアーカイブ・監査ソリューション「WISE Audit」、メール誤送信対策クライアント製品「WISE Alert」、Microsoft 365 向けメールセキュリティサービス「WISE Cloud」のほか印刷管理、BI、ビッグデータ管理、クラウド暗号化など幅広い分野のソリューションを提供しています。

株式会社エアー：大阪府吹田市

代表取締役社長：森 剛

URL：<https://air.co.jp>

[プレスリリース・サービスについてのお問い合わせ]

株式会社エアー マーケティンググループ 電話：03-6773-7996 Email：info-desk3@air.co.jp

- ・ 365 Alert、WISE Alert、WISE Cloud は株式会社エアーの登録商標です。
- ・ WISE Audit は、株式会社日立システムズエンジニアリングサービスと株式会社エアーの登録商標です。
- ・ 文中に記載されているその他の会社名、サービス・製品名は、一般的に各社の商標または登録商標です。
- ・ 製品の仕様は予告なく変更することがあります。

END